

2023年6月21日

山名 啓雄 メディア総局長 6月定例記者会見 要旨

1. 消えゆく戦争の記憶、教訓を後世に

(山名メディア総局長)

最初は、戦争と平和をテーマにした、この夏の番組や取り組みについてご紹介します。太平洋戦争の終戦から80年近くが経ち、直接体験した世代が減るなかで、戦争の記憶は薄れつつあります。そんな中、10代の若者の中で「戦争についての情報発信」に関心がある人たちが多く、NHKが行った意識調査(※2021年10月実施)で分かっています。そこで、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻など、戦争が遠い昔の出来事ではない現在、公共メディアとして、ドキュメンタリーやドラマ、デジタルといった、さまざまなアプローチで、日本が関わった戦争について、世代を超えて伝える取り組みに力を入れていきます。

まずは、『NHKスペシャル』についてです。8月5日にお届けするのは、マリアナ沖海戦をテーマにした「命沈む海“最期”の記録」です。水中考古学が進展し、大量の写真から3D 画像を作る「フォトグラメトリー」という技術によって、戦争中に海に沈んだ軍の艦船や航空機の調査・分析が進んでいます。番組では、今なお海の底に眠ったままの30万もの命、その最期を浮かび上がらせます。広島に原爆が投下された8月6日の番組では、原爆の原料であるウランをめぐる知られざる歴史をひもときます。アメリカが注目し、のちの原爆開発につながっていった世界有数のウラン鉱山がアフリカ・コンゴ民主共和国にあります。戦後も、核を保有しようとする国々はこの鉱山に接触しています。終わりなき核開発の現状を伝えていきます。翌8月7日は、昭和天皇に関するスクープ史料に基づくドキュメンタリーです。外務省の極秘情報を昭和天皇に定期的に伝えていた、軍とは別のルートがありました。その12年に渡る記録から、昭和天皇を取り巻く「国際情報戦」の知られざる姿を浮かび上がらせます。12日と13日は、戦争の時代の空気を、当時の市井の人々の日記や手記、「エゴドキュメント」から体感するシリーズ『新ドキュメント太平洋戦争』です。2021年にスタートし、終戦から80年となる2025年にかけて、戦争の時代の空気を追体験していく大型シリーズです。第3弾となる今回は、80年前にあたる1943年を前・後編で描きます。そして終戦の日の前日、8月14日には『アナウンサーたちの戦争』をお届けします。戦時中、国内では、大本営発表を伝え、戦意を高揚し、戦地では謀略放送などを担ったNHKのアナウンサーたち。知られざる「電波戦」の実態を通じてメディアと戦争のつながりをドラマで見つめます。このほかに、Z世代と呼ばれる“デジタルネイティブ”の若者たちが行っている、戦争の記憶を後世に残す取り組みも特集番組としてラジオなどで放送いたします。

なお、ほとんどの番組は、現時点ではいずれも仮タイトルとなっています。確定しましたら、改めてお知らせします。

そして最後にご紹介するのは、デジタルコンテンツ「NHK戦争を伝えるミュージアム」です。太平洋戦争終戦から80年となる2025年にかけて展開している取り組みです。NHKが蓄積してきた豊富なアーカイブスを連動させた特設ページに掲載して、「戦争と平和」に関する情報にいつでも触れられるようにしており、今後も特集コンテンツを充実させていく予定です。

2. 総合 午後11時台の編成について～第2クール～

(山名メディア総局長)

総合テレビ平日午後11時台の番組についてご紹介します。テレビを個人で視聴する傾向が高くなるこの時間帯については、昨年度から、見られ方などを分析しながら3か月ごとに番組を入れ替え、多様なコンテンツをお届けしてまいりました。今日は、今年度第2クールとなる7月からのラインナップをご紹介します。まず、月曜日です。第2クールも引き続き、ダイバーシティー・エンターテインメント『阿佐ヶ谷アパートメント』をお送りします。7月4日の火曜日からは、新たに『お笑いインスパイアドラマ ラフな生活のススメ』を放送します。小池栄子さんが営む雑貨店で繰り広げられるコメディドラマのストーリーと、劇中に登場するネタ番組の内容が絡みあう、ドラマでありながらお笑いネタも楽しむことができる新しいスタイルの番組です。この番組に関しては、総合テレビの『レギュラー番組への道』で開発番組として放送した際に行った調査で、「ほかにはない、新しい感覚の番組だ」という声や、20代の方々を中心に「また見たい」というような評価をいただいたということで今回放送することになりました。続きまして、7月5日の水曜日から新たにスタートするのは『神田伯山の これがわが社の黒歴史』です。全国におよそ421万社あると言われる日本の会社の「知られざる失敗」や「思いも寄らぬ落とし穴」といった、いわば“黒歴史”と巻き返しの実体験を、神田伯山さんが講談に仕立てて紹介するという異色の経済番組となっています。この番組も、これまで総合テレビの開発番組として3回、放送しましたが、午後11時台で放送した回は、男性20代、女性30代によく見ていただけました。

7月からもNHKならではのチャレンジングな番組を放送してまいりますので、ご期待いただければと思います。

(以上)